

先生各位

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《変更日》 平成 22 年 12 月 2 日(木)受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.23	0726	リドカイン	採血のタイミング	静注:投与後 2 時間 点滴静注: 6 ~ 12 時間	随時
	0728	キニジン	所要日数	4 ~ 10 日	6 ~ 12 日
P.25	0733	ゲンタマイシン	検体量	血清 0.4mL	血清 0.2mL
			検査方法	EIA 法	FPIA 法
			有効治療濃度	Peak 4.0 ~ 10.0 Trough 2.0 以下 μg/mL	Peak 4 ~ 10 Trough 2 以下 μg/mL
			採血のタイミング	筋注後 15 ~ 60 分 点滴静注終了後 (Peak 濃度) 次回投与直前 (Trough 濃度)	点滴静注後 30 分以内 筋注後 1 時間 (Peak 濃度) 次回投与直前 (Trough 濃度)
P.96	1997	凝固第 因子	所要日数	4 ~ 6 日	4 ~ 10 日
	1998	凝固第 因子			
	1999	凝固第 因子			
	2000	凝固第 因子			4 ~ 7 日

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.96	2001	凝固第 因子	所要日数	4 ~ 6 日	4 ~ 8 日
	2002	凝固第 因子			4 ~ 10 日
	2003	凝固第 因子			
	2004	凝固第 因子			
	2008	凝固抑制第 因子			
	2009	凝固抑制第 因子			4 ~ 8 日
P.97	2014	-トロンボグロブリン (-TG)	容 器 有効期限	1 年	1 年 6 カ月
			検 体 採取方法	総合検査案内 P.138 (検体採取方法) の (注)	
	2015	血小板第 4 因子 (PF4)	容 器 有効期限	1 年	1 年 6 カ月
			検 体 採取方法	総合検査案内 P.138 (検体採取方法) の (注)	
				1 時間以内に必ず 冷却下で遠心分離 してください。	3 時間以内に必ず 冷却下で遠心分離 してください。
				1 時間以内に必ず 冷却下で遠心分離 してください。	3 時間以内に必ず 冷却下で遠心分離 してください。

その他の検査内容に変更はございません。

《 変更理由 》 委託先における変更